

南区のコアな情報をお届けします

さあくる

2025
夏

8号

特集

文化の夏まつり

～みなみのみなみなさまのつどい～

輝け!! 南区の星

イラストレーター 宮内大樹さん

NEW

みなみヒトハナ

南区役所の花壇に集う人と花

〇〇室のはじめましてさん

文化ホール 市民劇新・松原桜物語



2025年3月に開催された『市民劇 新松原桜物語』練習風景

南市民センターからのお知らせ

詳しくは南市民センターホームページでご確認ください。

7月

みなみな交流カフェ

【講演会】疑似体験を通して知ろう
～知的障がいや発達障がいについて～
4日(金)10:00～11:30



文化ホール 料金：無料
発達障がいのある方の感じ方などを疑似体験することで、特性を知りより深く理解するきっかけづくり。

オカリナワークショップ

13日(日)応募締切

料金：無料(要申込)

5回のワークショップで演奏を楽しみ、8月23日(日)文化の夏まつりではミニコンサートでアンサンブル演奏を披露します。



参加者募集

7月

おやこのダンスワークショップ 絵本でダンス!

12日(土)
13:00～14:00
13日(日)
11:00～12:00、
14:00～15:00



文化ホール 料金：無料

親子で楽しむ体遊びが、絵本の世界と混じり合い、ダンスになっちゃうワークショップ。

9月

シニア演劇ワークショップ

演じてみる体験講座

9月24日(水)13:00～15:30

対象：おおむね60歳以上の方
俳優・社会教育士の古賀今日子さんによるシニアの方向けの演劇ワークショップです。
さあ、演劇で旅をしましょう!



南市民センター広報誌 リクエストコーナー

広報誌さあくるは、南区の魅力を発信する広報誌です。みなさんの「知りたいこと」や「お知らせしたいこと」、ご意見やご感想をお待ちしています。



Instagram



X(旧Twitter)



お問い合わせフォーム

さあくる

第8号 / 2025年6月30日発行
発行 / 福岡市立南市民センター
広報編集部
デザイン / 垣外波瑠香

福岡市立南市民センター及び福岡市塩原音楽・演劇練習場

【住所】〒815-0032 福岡市南区塩原2-8-2

【TEL】092-561-2981 【FAX】092-511-9721

【開館時間】9:00～21:00 ホールは22:00まで
塩原音楽・演劇練習場は22:30まで

【休館日】毎月最終月曜日(休日の場合は翌平日)、
年末年始(12/28～1/3)

【ホームページ】<https://minami-tk.jp>

福岡市立
南市民センター
ホームページ



文化の夏まつり

みなみのみなみなさまのついで

南市民センターに、今年もあの祭りがやってくる。文化の夏まつりとは、日頃よりセンターをご利用いただいている皆様への感謝と、施設の多彩な魅力をより多くの方へ知っていただくことが目的。2023年に施設改装一周年を記念して行われ、今年で3回目の開催を迎えるが、全貌は未だ明らかにされていない。来たる8月23日(土)に何が行われるのか、我々取材班は独自の情報源を通じて、その一端を垣間見ることに成功した。

取材・文／小早川魁斗

2025 8.23 ㊦ 10:00-16:00

	イベント名	場 所	開催時間
講座	乳化について学ぼう! myマヨネーズづくり(宮島醤油)	視聴覚室	10:00 / 13:00
	● 夏休み こどもミルク教室(雪印メグミルク)	会議室3	11:00 / 14:00
	● 学ぼう! あかりと省エネ 作ろう! LEDランタン(パナソニック)	実習室1、2	14:30
	ミニ観葉植物カラーサンドアート	実習室1、2	10:00 / 12:00
	外国人向け 浴衣体験プログラム	和室	12:30～
	絵本読み聞かせ(南図書館おはなし会)	託児室	10:00～15:00
	● はしご車乗車体験・展示(福岡市南消防署)	屋外(南体育館側)	10:30～11:30
ステージ・ロビーイベント	ブラザの夏まつり(南区おおはし子どもプラザ)	子どもプラザ	10:00～
	福岡第一高校吹奏楽部	文化ホール	10:00
	Cocoro Nico Music School	文化ホール	11:30
	スタジオ G-KIDS	文化ホール	12:30
	オカリナワークショップ演奏会	文化ホール	14:00
	STUDIO Visions	文化ホール	15:00
	南消防団消防伝統技術披露	大練習室	10:00
おたのしみ	避難訓練コンサート	大練習室	15:30
	三世代で楽しむ人形劇	ロビー(事務室前)	11:00
	フルート三重奏 Triolet	ロビー(事務室前)	13:30
	夏の思い出撮影会(杉田写真館)	2階ホワイエ	10:30～16:00
	ハサミムシ扇子工作(九州大学)	会議室1、2	10:00～16:00
	縁日コーナー①(一社 街×人)	会議室1、2	10:00～16:00
	縁日コーナー②(市民センター)	学習室	10:00～16:00
	バルーンアート	研修室	10:00～12:00
	バルーントレジャーハンター	研修室	13:00
	スパークバルーンシャワー	2階中央棟への通路	15:00ごろ
	スタンプラリー/アンケート	1階ホワイエ	10:00～16:00
	おみやげコーナー	(屋内)1階ホワイエ (屋外)南体育館側	10:00～なくなり次第終了
	紹介ブース(ロビー/子どもプラザ前)		10:00～16:00

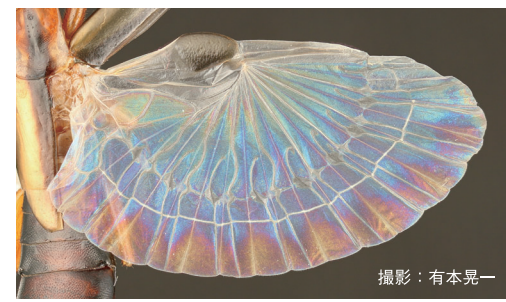
● は、事前申し込みが必要となります。詳細はこちらをご覧ください



◎九州大学◎

ハサミムシの“翅”に着目せよ!

ハサミムシの生体を原型に、扇子をつくるというもの。黒く蠢き、後部に鋭い鉋を持ったあの虫が扇子に活かされようと誰が想像し得ただろうか?九州大学芸術工學部の齊藤一哉准教授が解き明かした真実が、あなたの認識を根底から覆すかもしれない!



撮影：有本晃一

ハサミムシ扇子工作

予約 不要 料金 無料 時間 10:00～16:00

場所 会議室1・2 定員 500人

◎パナソニック◎

光あれ! 学んで作る、LEDランタン

あのパナソニックが、南市民センターで光とLEDの仕組みを解き明かす。ランタン製作を通じて、省エネと環境への意識を楽しく学ぶことができる。地球環境を守るため、未来を照らす“光”の知識を会得しよう!



一から作る!?

唯一無二のマヨネーズを創造せよ!

昨年、文化の夏まつりを熱狂させたあの宮島醤油が今回はmyマヨネーズづくりを開催!宮島醤油の研究員が心血注いだ末に辿り着いたのは禁断の術「乳化」だ。マヨラーが長らく夢見た景色をとくとご覧あれ。

乳化について学ぼう! myマヨネーズづくり

予約 不要 料金 無料

時間 ①10:00 ②13:00

場所 視聴覚室 定員 16組(小学生以上)



学ぼう! あかりと省エネ 作ろう! LEDランタン

予約 必要 料金 500円 時間 14:30

場所 実習室1・2 定員 15組

SCOOP!!!!!!

みやうち・ひろぎ 1973年
遠賀郡出身のイラストレーター。
サッカーなどのスポーツイラスト
がSNSで人気。平和在住。



輝け!! スター 南区の星 Vol.6

イラストレーター 宮内大樹 さん

現在、南区・平和にお住いのイラストレーター宮内大樹さん。企業や行政の商業イラストを描いていた宮内さんが、スポーツ業界で有名なイラストレーターとなつたきっかけなどを聞いた。「幼少期からサッカーが好きで、いつかサッカーの仕事に関わりたいたいと思いつけていました。しかし、なかなかツテが見つからず、これはもう自分で発信するしかないと思い、2014年8月からインスタでサッカー関連のイラストを投稿し始めました。」

徐々に周囲に認知が広がってきた頃、Jリーグ大宮アルディージャからのコラボレーションオフアが届いた。「J1に昇格した大宮から2016年の日程ポストターの依頼がきたんです。これ



「まずは、描く対象の良いところを引き出して描くこと。そして、選手やチームを知らない人でも楽しめるように、特徴・背景が想像できるようなモチーフを組み合わせる工夫をしています。」

昨年は自身初の個展を開催するなど、活動の場を広げている宮内さん。最後に、今後の目標を語ってくれた。「いろんな縁をいただいた恩返しというか、作品や活動を通じて、サッカーの普及や地域貢献にも繋がっていきたいですね。」



取材・文 川添道子



南区役所の花壇に集う人と花

街角の花壇に「一人一花」と書かれた白いプレートを見たことがあるだろうか。これは福岡市がすすめる花と緑のまちづくり運動のしるし。市民や企業・行政の一人ひとりが、まちに「一花」を咲かせていく取



り組みだ。実は南区役所では、この運動が始まる以前から職員主体の花壇づくりが続けられてきた。活動はすべて任意参加。にもかかわらず、各課で協力し合い、植え替



えや水やりまで分担してきたという。春の植え替え作業には、今年も約30名の職員や地域ボランティアが集まった。

「花が好きで自主的に参加しています」と話す職員。新規採用職員のひとり「普段は園芸はしないけど、楽しそうだったから同期と予定を合わせた」と笑った。花を囲む輪が、自然と役所にぬくもりを加えていた。



一人一花運動には、パートナー花壇制度がある。登録すると名前入りプレートが届き、市ホームページで花壇が紹介される。さらに一部の園芸店やホームセンターでは割引特典も受けられる。身近な花壇が、まちと誰かをつながぎきっかけになるかもしれない。



一人一花パートナー花壇
福岡市一人一花運動
ホームページ

〇〇室のはじめましてさん

番外編

市民劇 新・松原桜物語〜友情の花咲くさくら祭り〜
 演者さんへインタビュー

取材・文／金子華之

今回は、たくさんの人で賑わった3月の大ホールにて、市民劇に参加された演者のみなさんの声を聞きました。

市民劇とは？

南市民センタープロデュースの演劇。ホームページとポスターで参加希望者を呼びかけ、ワークショップ兼オーディションによって演者を決定しました。経験者も未経験者も、年齢も性別も問わない。演劇に興味がある福岡市民が集まり、数か月間の練習を経て、今年3月に本番を迎えました。

新・松原桜物語のあらすじ

福岡市民の短歌によって伐

採をまぬがれ、今もなおきれいな花を咲かせる松原桜。そんな歴史をもつ松原桜を中心に、人々の物語は展開していく。すれ違った友情、忘れられない思い出、今伝えたい本当の気持ち。それぞれが抱える想いが交差する群像劇です。



脚本・演出 幸田 真洋

めちゃくちゃ

仲良くなったんですよ。

年の差がある中で、

こんなに仲良く

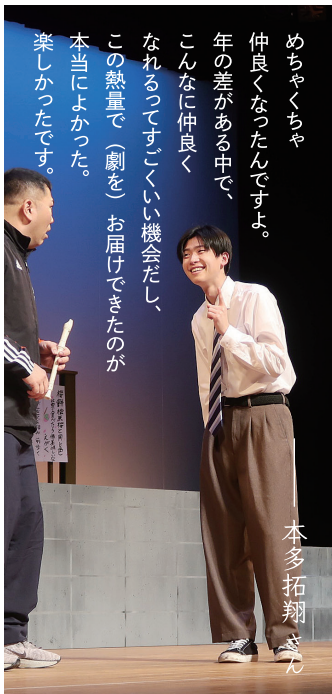
なれるってすごい機会だし、

この熱量で（劇を）お届けできたのが

本当によかった。

楽しかったです。

本多拓翔さん



風間弥子さん

10代の頃から演劇をやって、

子どもたちが大きくなったから再開したんです。

「いつてらっしゃい」って送り出してくれる

家族の理解があるからこそできてます。

やっぱりすごい楽しい。

本当だったら集まるはずもなかった人たちが

ひとつのことに向かっていくのは、

ちよつとぞくぞくしますね。

終わっちゃうのが

さみしい。

子育てと介護が

終わって良い

タイミングだったんですよ。

人前で演じたのは何十年ぶりです。

実は手に台詞を書いてました（笑）

小田遊子さん



演劇には興味あったんだけど、

なかなか機会がなくて。

たまたま南区の市政だよりで見えて

オーディションを受けました。

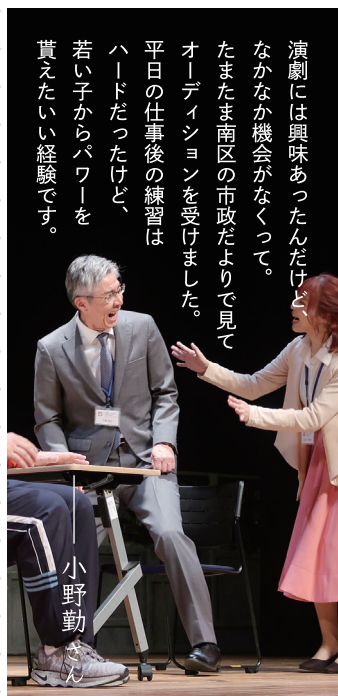
平日の仕事後の練習は

ハードだったけど、

若い子からパワーを

貰えたい経験です。

小野勤さん



図書館にね、本を返しに来てたの。

そしたら

オーディションって

貼り紙がでてるでしょ。

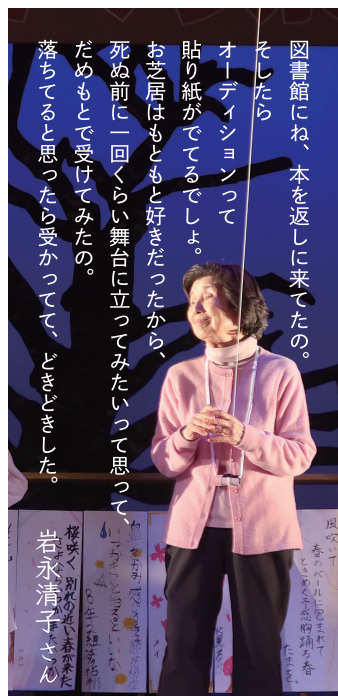
お芝居はもともと好きだったから、

死ぬ前に一回くらい舞台上に立ってみたいって思って、

だめもとで受けてみたの。

落ちてると思ったら受かって、どきどきした。

岩永清子さん



将来、舞台の道に行きたくて。

最初は不安もあったけど、

練習は本当に楽しかったです。

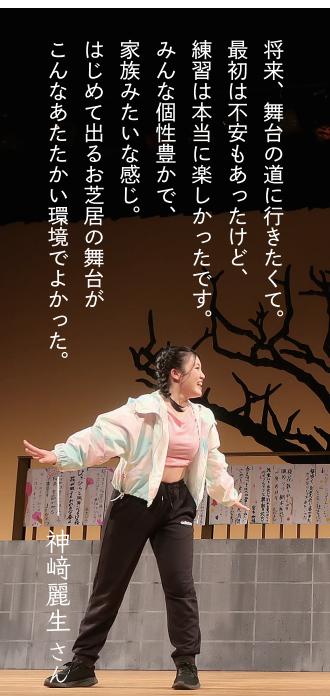
みんな個性豊かで、

家族みたいな感じ。

はじめて出るお芝居の舞台が

こんなあたたかい環境でよかった。

神崎麗生さん



本番はいい意味で緊張しなかったです。

25人みんなでフオーリーあえるから。

舞台上でみんなを頼れたんだと思います。

鈴木花さん



お客さんが

楽しかったって

言ってくれたことが、

僕としては大成功ですね。

帆足拓馬さん



本番、みんながいきいきしてるのを
 舞台袖から見ると、
 私も安心した楽しんで
 演技することができました。

西田珠緒さん

